

東 海 支 部 だ よ り

全国厚板シェアリング工業組合
東 海 支 部

2010 年度支部総会及び懇親会を開催

2010 年 4 月 16 日（金）東海支部の 2010 年度総会及び懇親会を浜名湖ロイヤルホテルに於いて開催した。

1. 総 会

事務局より、開会を宣言 総会成立の確認報告を行い

（組合員数 30 社 2 事業所の内 22 社 1 事業所の出席と一任会社 8 社 出席率 71.88%）

16:00 定刻に開催された。

冒頭、支部長の挨拶の前に後ほど紹介する新規加入希望会社【スチールテックデグチ株式会社】が承認されれば、組合員数 33 社(31 社 2 事業所)になる旨の説明があった。

林支部長挨拶

【産業新聞より】2010 年 4 月 19 日

『われわれの最大課題は採算の改善。秋口からは、民間設備投資などの需要改善も見込まれているので、厳しい状況を我慢して採算の改善に取り組むべき。会員各社が東海地区の経済を支えるとの信念を持ち、ともに困難を乗り越えていこう』と挨拶した。

【鉄鋼新聞より】2010 年 4 月 20 日

『橋梁・建設向けなどは一段と減少している非常に厳しい環境。その中で母材価格は上昇しており、今後もさらに値上がりしそう。未体験ゾーンに入り、各社が採算の改善を目指すことが急務。夜明けに向けて強い意志を持ち、取り組んでいこう。』と挨拶した。

以上

支部長挨拶に引き続き、支部規約第 9 条により林支部長が議長となり議案審議に入った。

第 1 号議案 2009 年度事業報告及び会計・監査報告、並びに決算の承認について

2009 年度(2009 年 4 月 1 日～2010 年 3 月 31 日)の事業報告を事務局、会計報告を会計幹事代理の長谷川氏(鬼頭鋼材(株)常務取締役)、監査の結果について監査幹事の瀧上氏(丸定産業(株)代表取締役)より報告し承認を得た。

第 2 号議案 任期満了に伴う役員改選について

議長より、支部規約第 5 条による役員任期と本年度が改選年度にあたる説明があり、下記の者を役員会の推薦候補とし、『2010 年度東海支部総会開催と役員改選について』の案内に於いて、回答が組合員 32 社中 31 社の『役員(案)に一任する』との集

「東海支部だより 2010年度」

計結果を得た旨の報告があり、議場に諮ったところ全員異議なく承認され、拍手により選任された。

東海支部役員
2010年度総会(2010/4/16)

(敬称略)

支部役員名	2010年度		備 考
	会 社 名	氏 名	
支 部 長	三 和 鐵 鋼(株)	林 光 雄	本部副理事長
副支部長	熱 金 鋼 業(株)	山 村 熹	本 部 理 事
副支部長	丸 八 鋼 材(株)	佐 野 和 彦	本 部 理 事
幹 事	東海鋼材工業 (株)	高 田 克 己	本 部 理 事
幹 事	有川シャリング工業(株)	有 川 京 司 郎	
幹 事	鈴 将 鋼 材(株)	鈴 木 康 司	
幹 事	中 部 鋼 板(株)	加 藤 一 修	
幹 事	J F E 鋼 材(株)	柳 瀬 正 司	
会計幹事	鬼 頭 鋼 材(株)	鬼 頭 洋 史	
監査幹事	丸 定 産 業(株)	瀧 上 亮 三	

第3号議案 東海青年会 2009年度事業報告

東海青年会 牧野会長 (信正鋼材(株)/取締役営業部長)より報告がなされた。

第4号議案 2010年度事業計画案について

事務局より、事業計画を説明し原案通りに承認された。

第5号議案 2010年度予算案について

予算案について、会計幹事代理の長谷川氏(鬼頭鋼材(株)常務取締役)より説明され、議

「東海支部だより 2010年度」

長は議場に諮ったところ全員一致で承認可決された。

第6号議案 その他

新規加入希望会社のご紹介及びご承認について

議長は新規加入希望のスチールテックデグチ㈱を紹介し、第4回役員会において参加役員全員の了承を得た旨報告し、議場に諮ったところ全員一致で承認され、代表取締役社長 出口弘親氏のご挨拶があった。

以上にて審議事項を全て終了。

連絡事項

続いて、本部から出席された高木健理事長(㈱富士鉄鋼センター代表取締役社長)より『昨年は需要急減に伴う在庫調整を最大の課題としてきた。高炉メーカーとユーザーの間にあるわれわれは、高炉と需要業界に対してもっと情報発信する必要があり、あいまいな契約概念の明確化なども取り組み課題』と挨拶された。

最後に、事務局より連絡事項を案内し、議長より無事総会が終了した事に対する御礼を述べ、総会は午後4時50分終了した。

以上

自由時間(1時間)の後、18:00より場所を3階の『奥山』に移し、佐野副支部長の音頭で乾杯し懇親会に入った。

パーティは、座敷方式で開始早々コンパニオンのお酌にひと時、現状を忘れたかの様に、笑顔で会話に華が咲き、二次会も1階の『カナリヤ』にて行われ、深夜遅くまで楽しんでいる様子だった。

中締めは、東海鋼材工業㈱ 高田取締役(本部理事)の音頭で、三本締めを行い懇親会の宴を閉じた。

又、今回も宿泊は参加者一人一室(ツインルーム)を確保し気兼ねなくゆっくりとして戴く企画のため、大変評判が良かった。次回も同様に企画する予定です。

懇親ゴルフコンペ

翌日、浜松カントリークラブに於いて懇親ゴルフコンペ(8:24スタート、理事長を含め17名参加)が行われた。結果は下記のとおりです。

(記)

	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	
優勝 伊藤 豪 誌	46	42	88	14.4	73.6	(丸三剪断)
準優勝 小谷 真 弘	47	47	94	20.4	73.6	(明和スチール)
3位 瀧上 亮 三	43	47	90	15.6	74.4	(丸定産業)

以上

(事務局 堀場 記)